

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
34	雷天大壯	<small>たいそう ただ よ</small> 大壯は、貞しきに利ろし。
	初爻	<small>あし さかん ゆ きょう まこと</small> 趾に壮なり。征けば凶。孚あり。
	二爻	<small>ただ きち</small> 貞しければ吉なり。
	三爻	<small>しょうじん そうもち くんし もうもち てい あやう てい</small> 小人は壮を用い、君子は罔を用う。貞なれども厲し。羝 <small>ようまがき ふ つの くるし</small> 羊藩に触れてその角を羸ましむ。
	四爻	<small>ただ きち くいほろ まがきひら くるし たいこう</small> 貞しければ吉にして悔亡ぶ。藩決けて羸まず。大輿の <small>とこしばり そう</small> 輶に壮なり。
	五爻	<small>ひつじ えき うしな くい</small> 羊を易に喪う。悔なし。
	六爻	<small>ていようまがき ふ しりぞ あた すす あた よ</small> 羝羊藩に触れ、退くこと能わず、遂むこと能わず。利ろし <small>くる きち</small> きところなし。艱しめば吉なり。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。